

東小CS通信

コミュニティ・スクール

名寄市立名寄東小学校
—地域連携部CS担当—
令和元年11月28日発行

第3回 学校運営協議会

11月20日（水）に、今年度3回目の学校運営協議会が東小学校・図書スペースで開催されました。

今回は、①学習発表会の反省②学校支援活動の報告③「東小っ子 子育てプラン」策定についての3点について協議しました。



会長挨拶

今回で運営協議会も3回目となりました。徐々に形になってきた活動もあります。他校でもいろいろな工夫や独自の取組も進められていますが、地域と学校のつながりを大切にしながら、単発的なものではなく、今後さらにつながっていくものにしていきたいものです。今はそのベースづくりの年だと思しますので、皆さんでその土台をつくっていきましょう。

協議内容① 学習発表会反省



各学年の振り返り（「学び合い」「認め合い」「高め合い」の姿）について、事務局からの紹介をもとに学習発表会についての感想や意見を交流しました。次の

- ような質問や意見がありました。
- ◇2年生の自己肯定感を高める活動とは何か。
- ◇評価と反省で反省ばかりになってしまう。よさにも目を向けていきたい。
- ◇3年生の遊戯の見直しについて、遊戯の素晴らしさもあるので、大変という理由だけでの変更は考えていただきたい。
- ◇評価のベースラインは各学年ごとに設けているのか。

協議内容② 学校支援活動報告・交流

学校運営協議会と密接に関連する活動として、先駆けて取り組んでいる活動について報告されました。

コミカ合同学習の推進



本校では、地域で子どもを見守る体制が充実している。校区の安心会議、PTAによる街頭指導・パトロールなど。特に、各町内会長、民生児童委員コミセン役員など50名弱で構成された東小安心会議では、巡視計画表の作成や巡回パトロールなど組織的かつ主体的な活動を継続している。「すばらしい活動だが大変さもある中で、継続して行っていることに感謝している」という感想も交流された。

読書活動の充実



年間を通じて東小学校の全学年でコミカ生との合同学習を設定している。異年齢の人との関わり方や気遣い、体験的な活動等、日常の教育活動では得ることのできない貴重な学びの場となっている。



地域・関係機関と連携した安全指導

毎週月曜日を朝の読書の時間とし、全児童が落ち着いて読書に取り組める時間を確保している。また、月に一度「読み聞かせの会」の方々が来校し、各学年で読み聞かせを行っている。

協議内容③

『東小っ子 子育てプラン』策定について

地域とともにある学校を目指している学校運営協議会。今年度の

目玉の一つが「子育てプラン」の策定です。これまで、子育てワークショップを通して「学校・地域・家庭」の三者で“育てたい子どもの姿”を共有するために、家庭や地域の声を集約してきました。

今回は、目指す子どもの姿の実現に向け、三者の役割を確認しながら「東小っ子 子育てプラン」の素案について協議しました。様々な観点から活発な意見交流が行われました。

今後は、いただいたご意見をもとに、三者が共通のビジョンをもった取組が可能となるよう、内容を精査しながら東小オリジナルの『子育てプラン』を策定していきます。

このプランを各家庭におろしていくためには、フォーマットやデザインも工夫していきたい。

強い意志でみんな育てていくということを通して取り組んでいけるようなものになるといい。

それぞれの項目を3つでまとめるのは見やすい。地域は3つ。学校はテーマは3つだけど9個に、家庭も8個…すべて3つで統一されると見やすいのではないかな。

令和元年度

『東小っ子 子育てプラン』

名寄市立名寄東小学校

ふるさとへの愛着と誇りを持ち、優しい気持ちでともに支え合いながら生きる子ども（ふるさと共生）
～地域とともにある学校づくり～

家庭で大切にしたいこと

家庭はすべての教育の出発点

◇家庭は、子どもたちが最も身近に接する社会です。どんなときでも子どもの心のよりどころであり、社会へと巣立っていくために欠かせない場所です。

- 1 早寝・早起き・朝ご飯
- 2 家族だもの 皆で協力・お手伝い
- 3 増やそう 家族のコミュニケーション
- 4 言葉で伝えよう 挨拶・感謝の気持ち
- 5 育てよう 素直な心と豊かな個性
- 6 家庭学習 続けることで力を付けよう
- 7 皆で読書 心を豊かに育てよう
- 8 家庭で話そう 命の大切さ



学校で大切にしたいこと

健やかに 喜び合い 確かに学ぶ子ども

- 【学び合い】 基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、学び合う子ども
- 【認め合い】 他者と良好な関係を築き、自他のよさを認め合う子ども
- 【高め合い】 心身を鍛え、高め合う子ども

- 1 集中して話を聞き 進んで考えを発表
- 2 基礎基本を身に付け 課題に向かって 粘り強く解決
- 3 学習習慣が身に付き 意欲的・継続的な学習
- 4 身近な人に温かい心で接し 親切に
- 5 仲間と協力して よりよい活動
- 6 自他のよさを認め 相手の立場や 周りの様子を考えよう
- 7 運動に親しみ 進んで体を鍛える
- 8 安全に注意し 命を大切に
- 9 健康な生活習慣を身に付け 元氣よく活動



地域で大切にしたいこと

地域社会の中で子どもを育てる

◇地域に愛着を持ち、地域と家庭と学校が、手を携えて、子どもを育てる環境づくりを進めよう。

- 1 安心・安全な環境づくり
 - 登下校の見守りにご協力を
 - 帰宅時刻を守るように声掛けを
- 【帰宅時刻】
- ・5～9月 午後6時まで
 - ・3・4・10月 午後5時まで
 - ・11～2月 午後4時まで

- 2 地域の中で子どもを育てる
 - 「よいこと」を認め、「いけないこと」は注意や指導を

- 3 大人が良いお手本に
 - ※お気付きのことがございましたら、お手数ですが、ご一報くださいますようお願いいたします。

〈名寄東小学校 ☎2-2041 担当:教頭〉



家庭の基本というのを訴えたらどうか。簡単なことかもしれないけど、分かり合えるものがある。"本当に"家庭でできる内容の方がいいのでは。

「家庭で大切にしたいこと」は、「伝えよう・・・」「育てよう・・・」「話し合おう・・・」など韻を踏むと分かりやすい。

書かれている内容はこれでいいと思う。地域の3つの内容はそれぞれのアクションプランが具体化されているので、そのように体裁を整えていくといい。

家庭では、増やそう（家族との時間・会話・読書）伝えよう（自分の気持ち・あいさつ・感謝）続けよう（生活習慣・家庭学習）などを大切にしていきたい。

「家庭」は、家庭内でしかできないことを重点的に入れていったほうがいいのか。

いろいろなことをイメージできる言葉に集約できれば…。

目指す子どもの姿を共有し、学校・家庭・地域が協力して進められる「東小っ子 子育てプラン」を提案していきます！